

3者協働で実施！

市町
職員

公民館等
職員

アバンセ
職員

講座名があたりくなりました！（旧：課題解決支援講座）

地域未来おうえん講座 2地域

地域を元気にするための
ワンステップ！
一緒に見つけて
はじめてみませんか♪



開催地域 募集！

市町、各公民館に
開催意向調査票を
お送りしています。

回答締切 5/7(水)



昨年度の講座の様子

実施のスケジュールは
裏面にあります



子どもから大人まで
参加型の学びの場を
つくります♪



市町職員の声

- 3者で企画することで、自分たちだけでは考えつかないアイデアや手法が出てきて、充実した講座内容になりました。
- 公民館職員のやる気とスキルが向上したと感じています。



公民館等職員の声

- 講座の企画や運営の仕方などを実践的に学べました。
- 地域の人が集い、話し合う場があることが大事だと気づきました。
- 講座後に住民が自主的に取り組むようになり、地域力を感じました。

地域住民の声

- 地域の人たちと交流して、学び合う機会が必要だと感じました。
- 意見を出しやすい話し合いの場で楽しかったです。
- 今回取り組んだことを、今後も仲間と続けていきたいです。



「地域の課題って何だろう？」と
思っている方にぜひ読んでほしい！

『課題解決支援 おうえんBOOK -このまちで見つける幸せ-』

- ▶ 「県（アバンセ）×市町×公民館」の3者協働で取り組んでいる『課題解決支援講座』の10年間（H24～R3）の試行錯誤をぎゅっとまとめた一冊です。（2022年3月発行）
- ▶ これまでに開催した講座の中から10講座の事例をチョイス！ 準備期間から講座開催、その後の展開までの流れを紹介しています。

「おうえんBOOK」は
アバンセのホームページから
ご覧いただけます ▶▶▶



これまでの課題解決支援講座
開催レポートはこちら ▶▶▶



令和7年度 地域未来おうえん講座

〈 講座名があたりしくなりました！旧：課題解決支援講座 〉

どんなことをするの？

市町と公民館等※、アバンセの職員と一緒に講座を作り、地域で開催します！

▶地域の現状等について3者で意見を交わし、講座の内容やプログラムを練り上げていきます。

※「公民館等」とは、コミュニティセンター、市民センター、まちづくり推進センター等を含みます。

▶各地域で1講座4回以上実施します。

テーマの一例 「高齢化社会の暮らしを考える」「子育て・親育ち」「地域のヒト・モノ・コトを活かしたまちづくり」「まちの防災・防犯マップをつくろう」「ボランティアはじめての一步」など

おすすめポイント



- ①生涯学習・社会教育担当職員、公民館等職員としての講座企画力・運営力が実践で身につきます！
- ②地域住民のみなさんに、地域の課題や困りごとを自分たちで解決する**きっかけ**となる学習機会を提供！

気になるアレコレ… 課題解決 Q&A



1 これまでにどこの市町・公民館が開催したの？

A

12市町(37地域)で開催しました。

【H24年度～R6年度(13年間)の実績】

- ・佐賀市 公民館支援課／鍋島公民館 他(全17館)
- ・唐津市 生涯学習文化財課／肥前公民館 他(全5館)
- ・鳥栖市 市民協働推進課／鳥栖まちづくり推進センター
- ・多久市 生涯学習課／南多久公民館
- ・伊万里市 まちづくり課／南波多コミュニティセンター(全3館)
- ・武雄市 生涯学習課／武内公民館 他(全2館)
- ・鹿島市 生涯学習課／能古見公民館 他(全2館)
- ・小城市 生涯学習課／牛津公民館他(全2館)
- ・吉野ヶ里町 社会教育課／東育振公民館
- ・基山町 まちづくり課／第3区自治会
- ・有田町 生涯学習課／有田町公民館
- ・江北町 こども教育課／上分区自治会

※市町の課名は開催当時のものです。

2

市町・公民館等・アバンセの役割分担は？

A

3者で、それぞれが協力します！

【3者共同】講座の企画立案、講師依頼・日程等調整

【市町・公民館等】

広報、申込受付(受講者の確保)、会場確保と設営、当日運営等

【アバンセ】

チラシ・資料等印刷、当日の運営支援、講座アンケート実施等

3

講座の予算はあるの？

A

あります！ ※1講座あたり20万円程度(上限)

★講師謝金、チラシや講座資料の印刷費等として使用できます。
(その他、用途は協議のうえ決定)

※会場費、市町内広報等については、開催市町および公民館等でお願ひします。

★受講料は無料(材料費等が必要な場合は、原則として受講者負担)

実施のスケジュール(予定)

